

平成22年度第4回経営協議会議事要録

- 1 日 時 平成22年11月30日(木) 14:15～16:15
- 2 場 所 ホテルアソシア豊橋 5階「チェリールーム」
- 3 出席者 議長 学長
阿部委員, 今泉委員, 林委員, 武藤委員, 稲垣委員, 神野委員, 辻 委員, 菊池委員
- 4 列席者 水谷監事, 石川監事, 神野特別顧問
- 5 議 題

[審議事項]

- (1) 学長選考会議委員の交代について
- (2) 規則等の一部改正について
 - ア 国立大学法人豊橋技術科学大学役員給与規程等の一部改正について
 - 国立大学法人豊橋技術科学大学役員給与規程
 - 国立大学法人豊橋技術科学大学職員給与規程
 - 国立大学法人豊橋技術科学大学再雇用職員就業規則
 - イ 国立大学法人豊橋技術科学大学職員就業規則等の一部改正について
 - 国立大学法人豊橋技術科学大学職員就業規則
 - 国立大学法人豊橋技術科学大学職員給与規程
 - 国立大学法人豊橋技術科学大学職員退職手当規程
- (3) 平成22年度変更予算について
- (4) 第2期中期目標期間中の目的積立金の使途について

[報告事項]

- (1) 平成23年度概算要求について
- (2) 平成21年度に係る業務の実績に関する評価結果について
- (3) 平成22年度資金運用実績について
- (4) 平成21事業年度決算及び22事業年度中間決算の状況等について
- (5) その他
 - ア 外部資金受入れ状況及び科学研究費補助金採択状況について
 - イ 牛川宿舎利用計画の状況について
 - ウ 大学ホームページでの経営協議会議事要録の公開について
 - エ エレクトロニクス先端融合研究所について
 - オ 会計検査院会計実地検査について
 - カ 豊橋技術科学大学関係新聞記事について

6 議 事

議事に先立ち、平成22年度第2回及び第3回(持ち回り)議事要録(案)について、確認があり、第2回議事要録(案)について、委員より会議内での発言等の記録を求める意見があり、今後の議事について検討することとされ、第2回議事要録(案)については、学長一任により取扱うこととなった。

(◎は委員からの意見・質問等、→は法人の回答を示す。)

[審議事項]

- (1) 学長選考会議委員の交代について
学長から、資料「審議1」に基づき、学長選考会議委員の磯村委員辞任に伴う後任者として、吉川委員を選出することについて説明があり、審議の結果、承認された。
 - (2) 規則等の一部改正について
 - ア 国立大学法人豊橋技術科学大学役員給与規程等の一部改正について
辻理事・事務局長から、資料「審議2-1-1～3」に基づき、国立大学法人豊橋技術科学大学役員給与規程等の一部改正について説明があり、審議の結果、以下の規則等の一部改正が承認された。
 - 国立大学法人豊橋技術科学大学役員給与規程
 - 国立大学法人豊橋技術科学大学職員給与規程
 - 国立大学法人豊橋技術科学大学再雇用職員就業規則
- ◎ 改正にあたり、過半数代表者などから意見はなかったか。また、この改正の施行を遡らないで行うことはできなかったか。
→ 過半数代表者に説明のうえご理解いただき、学内には、職員連絡会等を通じて説明を行った。また、本学独自で調査するというのは難しく、民間企業との比較で、引き上げるときは遡り、下げるときには遡らないでは、国民の理解を得難い旨説明し、ご理解いただいた。

イ 国立大学法人豊橋技術科学大学職員就業規則等の一部改正について

辻理事・事務局長から、資料「審議 2-2-1~3」に基づき、国立大学法人豊橋技術科学大学職員就業規則等の一部改正について説明があり、審議の結果、以下の規則等の一部改正が承認された。

なお、人事院規則の提示が以降に行われるため、軽微な文言の修正等については、学長に一任することとされた。

- 国立大学法人豊橋技術科学大学職員就業規則
- 国立大学法人豊橋技術科学大学職員給与規程
- 国立大学法人豊橋技術科学大学職員退職手当規程

◎ 規程に出てくる時間単位が何時間 15 分など細かくなっているが

→ 本学の就業時間 7 時間 45 分から算出した結果である。

法人化後も、承継教職員の給与については、退職手当の財源が国から支給される関係もあり、独自に決めづらい部分である

(3) 平成 22 年度変更予算について

辻理事・事務局長から、資料「審議 3」に基づき、平成 22 年度変更予算案について説明があり、審議の結果、承認された。併せて、運営費交付金を財源とした一部の業務について業務達成基準を適用すること及び当該事業について債務の一部を翌年度に繰り越すことを検討している旨説明があり、その取扱いについては、学長一任とすることで承認された。

◎予算の繰越しについては、特定の事業について行うものであり、他の事業に流用はできないものであること。目的積立金は翌年度、財務省との協議を得た上で用途を確定し使用するものであり、性格が異なる。次年度以降の予算等も考え、大学として戦略的、効率的、効果的の観点、また説明責任等の観点も踏まえて、検討いただきたい。

(4) 第 2 期中期目標期間中の目的積立金の用途について

辻理事・事務局長から、資料「審議 4」に基づき、第 2 期中期目標期間中の目的積立金の用途予定事業等の方向性について説明があり、審議の結果、承認された。

[報告事項]

(1) 平成 23 年度概算要求について

学長及び辻理事・事務局長から、資料「報告 1」に基づき、平成 23 年度の今後の政府予算編成等の状況及び本学の財務省要求状況について報告及び説明があった。

(2) 平成 21 年度に係る業務の実績に関する評価結果について

菊池委員から、資料「報告 2」に基づき、平成 21 年度に係る業務の実績に関する評価結果について、報告があった。

(3) 平成 22 年度資金運用実績について

辻理事・事務局長から、資料「報告 3」に基づき、平成 22 年度 4 月から 10 月までの資金運用実績について、報告があった。

(4) 平成 21 事業年度決算及び 22 事業年度中間決算の状況等について

辻理事・事務局長から、資料「報告 4」に基づき、平成 21 事業年度の財務諸表等については、文部科学大臣の承認を得られている旨、並びに財務状況及び第 1 期中期目標期間中の財務状況をまとめた財務レポート及び中間決算の状況について、報告があった

◎財務分析にあたっては、比較対象機関等の見直しや、財務レポートにおいては、説明責任の観点からグラフ等の示し方についても検討していくと、よりよいものになる。

(5) その他

ア 外部資金受入れ状況及び科学研究費補助金採択状況について

研究協力課長から、資料「報告 5」に基づき、平成 22 年度の外部資金（共同研究、受託研究、寄附金）受入状況及び科学研究費補助金採択状況（平成 22 年 10 月 31 日現在）について、報告があった。

イ 牛川宿舎利用計画の状況について

辻理事・事務局長から、資料「報告 6」に基づき、牛川宿舎利用計画の状況について、報告があった。

ウ 大学ホームページでの経営協議会議事要録の公開について

辻理事・事務局長から、資料「報告7」に基づき、大学ホームページにおいて、経営協議会議事要録の公開を行っていることについて、報告があった。

エ エレクトロニクス先端融合研究所について

菊池副学長から、研究所パンフレット等に基づき、エレクトロニクス先端融合研究所について、報告があった。

オ 会計検査院会計実地検査について

辻理事・事務局長から、平成23年1月24日から26日の3日間、会計検査院の会計実地検査が行われることについて説明があり、そのことについて、次回経営協議会において報告することとされた。

カ 豊橋技術科学大学関係新聞記事について

学長から、資料「参考」に基づき、平成22年7月1日から11月19日までの本学関係新聞記事について報告があった。

キ 次回経営協議会について

学長から、次回経営協議会については、平成23年2月3日（木）の開催を予定したことについて説明があった。